

中期経営計画(第2次)の取組状況

現中期経営計画(第2次)の策定方針

第1次計画 平成17年度～平成19年度

第2次計画 平成20年度～平成23年度

計画期間 平成20年度～平成23年度(当初22年度までだったものを1年延長)

策定方針

- ① 現実の経営環境を踏まえ、実行可能な計画
- ② 県立病院の果たす役割と機能を維持
- ③ さらなる効率的な事業運営

計画内容

- ① 患者サービスの向上
- ② 良質な医療サービスの安定的提供
- ③ 経営基盤の確立

計画の見直し

環境変化に対応し、計画途中で計画数値等を見直す。

現中期経営計画(第2次)の進捗状況

患者サービスの向上	(1)患者・県民への情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・カルテの開示やインフォームド・コンセントの充実 ・県民を対象とした「県民公開講座」を毎年1回開催し、疾病の予防・治療や、県立病院における診療の内容等の医学情報を広く提供
	(2)利用者の意向に配慮した病院運営	<ul style="list-style-type: none"> ・各病院に「意見箱」を設置し、意見・要望等に対応 ・女性専用外来(3病院)やセカト・オピニオン外来(6病院)等の専門外来を実施 ・後発医薬品の採用割合の増加
	(3)利用者サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・各病院(精神科医療センターを除く)にMSWを配置し医療相談体制を充実 ・接遇の向上を図るため、職員に対し研修を実施

2

良質な医療サービスの安定的提供	(1)医療の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・クリニカルパスや地域連携パスは、導入件数、適用件数いずれも着実に増加 ・ダ・ビンチロボット支援手術システムを始めとする最新の医療機器の導入 ・がんセンターを中心に治験・共同研究等を推進 H23.4 がんセンターに臨床総合研究センターを設置
	(2)安全な医療の提供	<ul style="list-style-type: none"> 医療事故防止対策、院内感染防止対策、危機管理体制の確立について、以下のとおり実施 ・医療事故防止対策の充実 ・院内感染防止対策の徹底 ・危機管理体制の確立
	(3)人材の育成・確保	<ul style="list-style-type: none"> ・職種毎教育体系を整備し、必要な研修等を実施 ・職員の研究発表の場として、学術集会や職種別の研究発表会等を開催 ・研修医受け入れに必要な勤務環境を整備し、研修を充実、強化

3

経営基盤の確立	(1)収入の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・患者数の増や診療報酬改定等により、当期の純利益は、前年度より19億円改善し11億円となり、病院事業としてH5年度以来、17年ぶりに黒字を確保。 ・包括支払制度(DPC)への移行
	(2)費用の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・診療材料の購入、医療機器の購入、業務委託契約における費用の削減
	(3)効率的な病院運営	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の経営会議において、月ごとの予算執行計画と実績との比較・分析を行い、予算執行管理を充実 ・各病院の地域医療連携室に看護師長を配置・専任させ、他病院や診療所等との医療連携を強化
	(4)施設整備計画の策定	<ul style="list-style-type: none"> ・がんセンター:施設整備方針の策定に必要な項目に係る調査検討委託 ・こども病院:周産期棟の増築工事(工期:H24.2まで)産科はH24.3に診療を開始。

4

<参考1>患者サービスの向上

○カルテ開示情報提供件数 H20:68件、H21:64件、H22:62件

○「県民公開講座」の開催状況・テーマ

H20 117人(松戸市) 脳卒中・心疾患

H21 259人(柏市) うつ

H22 108人(鎌ヶ谷市) 肺がん他

○各病院「意見箱」の意見件数 H21:319件、H22:305件

○専門外来の受診者数

	H20	H21	H22
女性専用外来	2,156人	2,072人	1,684人
セカンドオピニオン外来	396人	394人	360人

○H23に後発医薬品採用検討委員会を設置し、後発医薬品の採用に積極的・組織的に取り組んでいる。

	H20	H21	H22	H23
ジェネリック採用割合	6.4%	6.7%	6.9%	8.1%

○H23の患者満足度調査では、接遇に満足している方が90%を超える病院もあった。一方、外来待ち時間については患者の不満が大きく、その解消が課題となっている。

H23 患者満足度調査の結果

・接遇:満足又はやや満足 60%~93%

・受付から診察までの外来待ち時間:不満又はやや不満 31%~57%

5

<参考2> 良質な医療サービスの安定的提供

○クリニカルパス、地域連携パスの導入等実績

H22年度まで	導入件数	適用件数
クリニカルパス	829件	8,017件
地域連携パス	42件	1,356件

○治験・共同研究等の実績

	H20	H21	H22	H23.9現在
治験・共同研究等	219件	238件	251件	216件

○医療事故防止対策の充実

- ・「事故防止マニュアル」及び「事故対応マニュアル」の策定
- ・医療安全対策会議の設置と事例検討(H21:7回、H22:6回)

○院内感染防止対策の徹底

- ・感染看護認定看護師の育成(がんセンター2名、こども病院2名)
- ・各病院で感染症対策委員会を開催

○臨床研修医、レジデントの採用実績

	H20	H21	H22	H23
臨床研修医	13名	14名	11名	15名
レジデント	12名	10名	14名	9名

6

<参考3> 経営基盤の確立

○収支計画の状況 ※23年度実績は執行計画による見込額

	20年度	21年度	22年度	23年度
計 画	△19億円	△17億円	△10億円	△5億円
実 績	△12億円	△8億円	11億円	3億円(※)

○包括支払制度(DPC)への移行

H20 がんセンター、H21 佐原病院、H23 こども病院
H24に循環器病センターがDPC準備病院となる予定

7